

小澤 隆史

法経学部 法政経学科 経営・会計系コース 2020 年卒

① 自身の仕事

業界：サービス業、業種：IT・アウトソーシング、職種：営業事務

② 自身の仕事の紹介

私が現在所属する会社では主に法人向けのアウトソーシングを事業として行っております。アウトソーシングとは単純に言い換えると外注であり、顧客の業務の一部を請け負う事業になります。アウトソーシング業にも種類や分野によって特徴がありますが、コールセンターやヘルプデスクの運営、営業代行などがイメージしやすいかもしれません。私の会社のお客様は主に IT 業界の企業がほとんどでして前述した業務の他にも業務計画や運用設計を含めて 1 つの部署で行う業務をまとめて請け負ったり、IT ツールや RPA を活用した業務改善、顧客の持つ様々なデータの収集や分析なども行っております。

私の場合は、主にキャッシュレス決済サービスを事業とするお客様の営業支援事務を行うプロジェクトで業務に従事しています。業務としては営業担当が案件を獲得し、エンドユーザーにサービスがローンチされるまでの一連のバックオフィス業務や問い合わせ対応などをまとめて請け負っております。

アウトソーシングという事業は性質上、配属される部署やプロジェクトにより実際に携わる業務は大きく異なりますが、同時に様々な業界、職種の仕事に携わることができる点は魅力だと思っています。

③ 自身の業界へ興味がある在学生の皆さんへのアドバイス

私自身はコース選択の際に「経営・会計コース」を選択しましたが、当時から現職の業界に進むことを意識していたわけではありません。ですのでどのコースを選択しても問題はないと思います。ただ、学生生活を送る中で、どのような環境でも生かせる能力(論理的思考力、プレゼン・コミュニケーション力、課題発見力、計画・実行力など所謂ポータブルスキル)を向上させることができれば就職活動の際に選択肢が広がり、入社後に活躍しやすいと思います。そのような観点からお伝えするとゼミナールと卒論は履修していただくと良いかと思います。私の在学中、法政経学部では必須科目ではありませんでしたが、ゼミナールの演習や卒論執筆はポータブルスキルを伸ばす上で非常に良い経験になると思います。是非興味のある分野があればその分野のゼミナールを履修してみてください。

(2022 年 7 月)